

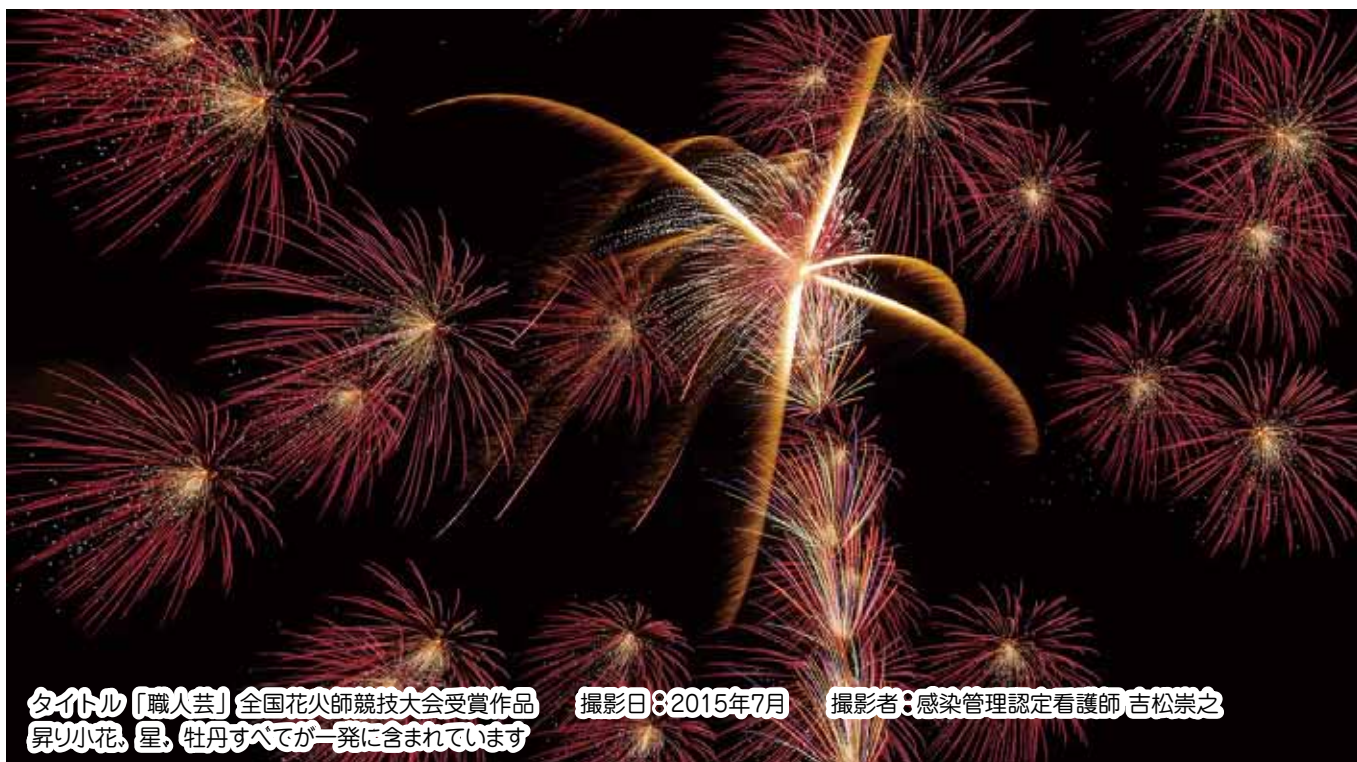
2016 July

Vol.50



広島西医療センターNEWS

発行所:独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター

〒739-0696 広島県大竹市玖波4丁目1番1号 TEL.0827-57-7151(代) <http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

タイトル「職人芸」全国花火師競技大会受賞作品
昇り小花、星、牡丹すべてが一発に含まれています

撮影日:2015年7月

撮影者:感染管理認定看護師 吉松崇之

CONTENTS

■ 広島西医療センター看護の日イベント開催… 2	■ ソフトボール部紹介……………10
■ 第19回地域医療支援病院運営委員会…………… 4	■ 病児・病後児保育の対象年齢が拡大されました!!…11
■ 木原康樹教授をお招きし講演会を開催しました…4	■ ゆるキャラグランプリ2016……………11
■ 職員研修会【ストレスチェック制度について】… 5	■ 栄養士のつぶやき⑮……………12
■ 地域医療連携病院のご紹介① シルククリニック… 6	■ 第9回広島西医療センター祭り“開催決定” …13
■ 地域医療連携病院のご紹介② しまだファミリークリニック… 7	■ 患者図書室から……………14
■ 臨床研究部長着任挨拶…………… 7	■ 少し足をNova Savor…………… 15
■ 健康診断のすゝめ…………… 8	■ 地域医療連携室実績報告……………15
■ 春行事…………… 8	■ 編集後記……………15
■ 消防訓練を実施しました…………… 9	■ 外来診療担当医表……………16

病院理念「患者さんと共に」

■基本方針

1. 患者さんの意思の尊重と信頼関係の確立
2. 地域に密着した良質で安全な医療の提供
3. 予防医療への貢献
4. 医療の質の向上のための研鑽
5. 経営基盤の確立

■「患者の権利」宣言

1. 個人の尊厳の権利
2. 良質な医療を平等に受ける権利
3. 自分の受けている医療について知る権利
4. 自分の意見を表明し、自己決定する権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



公認キャラクター
「にっしーくん」

広島西医療センター看護の日イベント開催

地域医療連携担当師長 安 部 亜由美



平成28年5月12日(休)に当院外来フロアで看護の日のイベントを開催しました。

近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日の「看護の日」を含む1週間が「看護週間」となっております。

毎年恒例で行っておりますが、昨年の反省を踏まえ今年は外来患者さん、家族の方も参加できるように玄関ホール、外来フロアでイベントを開催することにしました。

正面玄関を入ったメイン通路には病棟紹介パネルを展示しました。病棟ごとの特徴がよくわかるパネルで明るく可愛らしい白衣の天使達の笑顔が素敵でした。皆さん足を止めて病棟の様子や雰囲気を感じてくれました。

医事窓口前では血圧測定、認知症チェック、サンプル提供としてタカキヘルスケアフーズの誤嚥しにくいパンの試食や低カロリー食品、減塩・低塩食品などのサンプル提供を行いました。

「認知症に、もうなっとるかも」「認知症って言われたら怖いね」と言いながらチェックを受け認知症認定看護師さんのアドバイスに盛り上がっていました。コーナー前では一時長蛇の列で大好評でした。

西外来フロアでは、血管年齢測定、骨密度測定、フットケアを行いました。

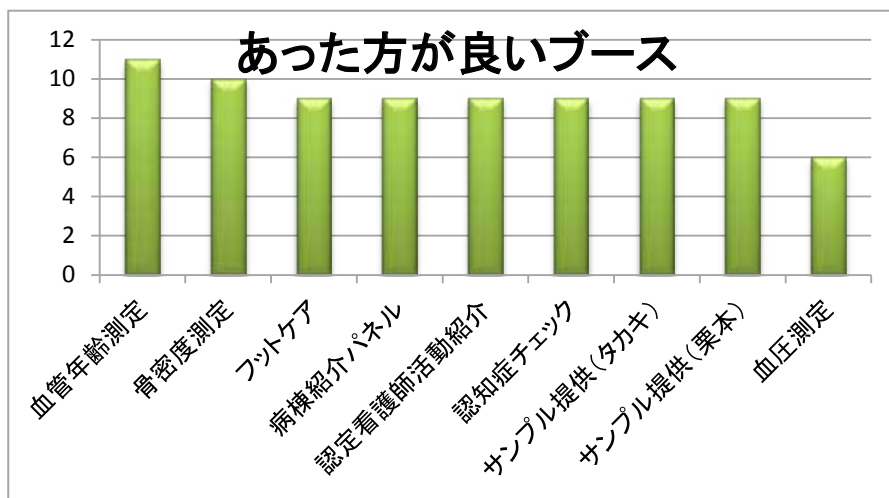
血管年齢測定は今年初の試みでした。「計りたいと思ってた」「どこでやってる？」と皆さん興味津々でした。自分が思っている以上の良い結果の人も思った以上に結果が悪くショックを受ける人もいましたが、72名の参加がありました。

またフットケアではシャボンラッピングという簡単な方法を使って実施しました。体験された方々は「良い気持ちになった」「足がきれいになった」と大変喜ばれていました。

今回参加協力して頂いた職員に評価を行ってもらいました。評価結果は下記のとおりです。

参加された方の評価

- 開催曜日について：適切であった（100%）
意見・感想：水曜日の方がありがたい
- 開催時間について：適切であった（100%）
- 開催場所について：適切であった（100%）
意見・感想：今年は人通りが多い目につきやすい場所だったので良かった。
- ブースについて（参加協力者からの意見）



その他意見：ハンドケアがあっても良いと思った。

栄養相談があればサンプル提供の横で指導ができた。

血糖測定

サンプル提供はあった方が来た人に喜ばれる。 など

実施したスタッフの感想や気づき

○大講堂で行うより入院患者以外の利用が多かった。見舞い客、患者の付き添い者なども参加できた。

○外来フロアで実施したことで、外来患者が診察予約時間の待ち時間を使って参加することが出来た。

○木曜日の開催

⇒・休診の科もあり外来患者数が少ない曜日のため参加予想人数を考えれば火曜日・水曜日の方が参加する人が多い可能性がある。

・認定看護師の活動日も水曜日の方が多る。

・外来患者数が多い時は医事窓口前も混雑するため比較的落ち着いている木曜日の方が良かった。

○車いすの方が移動しにくかった。スペースがもう少しあれば良かった。

○参加者は大変喜ばれていた。

○自分の体を知る良い機会であった。

○施行する側も笑顔になれてよかった。

○昨年大講堂で行った反省点から開催場所については外来フロアを使用してよかった。

○病棟紹介・認定看護師活動紹介パネルは足を止めて興味深く見ている人が多かった。

という意見を頂きました。来年もこの意見を基にイベントを企画していきたいと思えます。

午前中のあっという間の時間でしたが、たくさんの方とイベントを通じふれ合うことが出来たことは私たちにとっても貴重な時間となり笑顔の源となりました。
看護を身近に感じていただけたのではないかと思います。
このイベントを開催するにあたり、ご協力下さった方々にお礼を申し上げます。



血圧測定・認知症チェック



サンプル提供



フットケア



血管年齢測定

第19回 地域医療支援病院運営委員会

地域医療連携室

平成28年度第1回目の地域医療支援病院運営委員会を開催しました。

地域医療支援病院とは平成9年に制度化され医療機関の機能別区分のうちの一つで、主な役割は、地域の中核病院として地域の診療所・クリニック等では対応の困難な専門的な治療や高度な検査、手術等を行い「地域完結型医療」の中心的役割を担う病院であり、その運営委員会には院外から行政(大竹市、消防局、保健所)や地域医師会、社会福祉協議会、自治会など多くの方からさまざまなご意見を頂きながら進められます。

今回は平成28年度最初の開催であり、奥谷院長の挨拶、新任委員の紹介、事務局(広島西医療センター)から診療実績等の報告を行い、その後、各委員の方からの質疑・意見交換を行いました。

委員からは「救急車をタクシー代わり使う者はいないか?」「退院時のカンファレンスは行われているか?」「他の(医療)地域からの患者の流入、流出はどうか」「急

患のたらい回しはないか」など様々なご意見を頂きました。

当院としては、引き続き他の病院、医院、クリニックと連携・協力を図りながら地域の方々に信頼され安心で質の高い医療の提供を果たすため努力して参りますのでよろしくお願い致します。



新任委員紹介 (佐川大竹市医師会長)

木原康樹教授 (広島大学循環器内科教授兼広島大学副学長) を お招きし講演会を開催しました

診療部長 (循環器科)
藤原 仁



5月13日、「地域でまもる心不全」というお題目で講演会の開催をしました。心不全という病態は複雑であり、多職種による目と、何よりかかりつけ医との緊密な連携が必要とお話しされました。Take care of the patient not just the diseaseという言葉引用され、何より連携、戦略の共有、コメディカルの目、退院後の通院計画、かかりつけ医への退院時の情報の伝達、退院時の検査結果を本人に伝え共有etc、心不全診療のポイントをお聞きしました。私自身も日常診療において多職種の考え、見方、目の重要性は常々感じており、いい講演であったと思いました。この会に元大竹市医師会長の坪井信治先生がお越しくださり、最後の質疑応答の場で、当院と地域の連携に関して自らの経験も踏まえ披露くださいました。この場をお借りしお礼申し上げます。最後に、当院の循環器科は標準的な診療を今後も維持していきたいと思っております。地域に必要なと思われる診療科でありたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。



木原広島大学副学長



研修会場

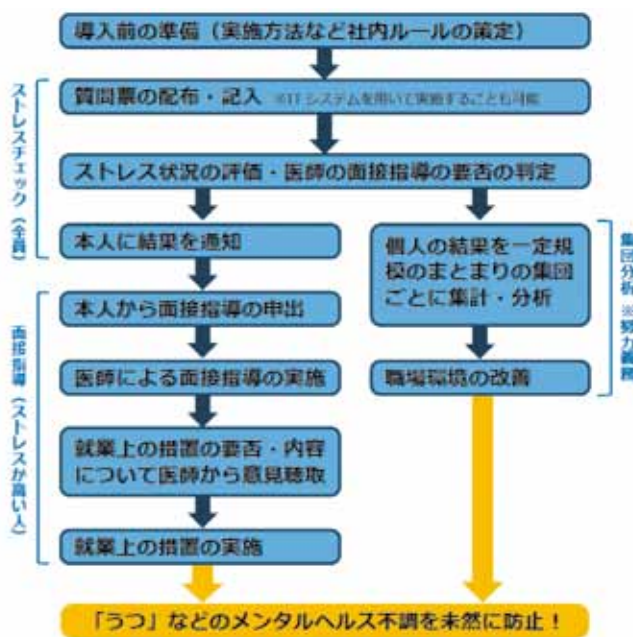
職員研修会【ストレスチェック制度について】



講師の真鍋憲幸先生

「労働安全衛生法」の改正より2015年12月から、毎年1回、医師、保健師等による心理的な負担の程度を把握するため検査【ストレスチェック】の実施が事業者に義務づけられました。

※ストレスチェック制度の実施手順は下記の図のとおり



引用：ストレスチェック制度簡単導入マニュアル（厚生労働省）

このストレスチェック制度の目的は、労働者が自分のストレスの状態を知ること、ストレスをためすぎないように対処し、ストレスが高い状態の場合は医師の面接により助言を受け、会社側に仕事の軽減などの措置を実施してもらったり、職場の改善につなげることで、「うつ」などのメンタルヘルス不調を未然に防止するための仕組みです。

当院でも職員の定期健康診断に併せて実施すること

にしました。今回、このストレスチェック制度を正しく行うため、全職員を対象に研修会を実施しました。

研修会の講師として三菱レイヨン（三菱ケミカルホールディングスグループ）大竹事業所の統括産業医の真鍋憲幸先生を研修会の講師にお招きし実施しました。座長（司会進行）は当院の新甲統括診療部長（産業医）が行いました。なお、真鍋憲幸先生は当院の臨床研修管理委員会の委員もお願いしております。

研修会ではストレスチェック制度の概要、実際の制度の流れ、面接指導、ストレスチェック制度の注意点や制度をどう活用するかなど、これまでの知識や経験などを踏まえわかりやすく解説していただきました。

また、研修会の途中では研修者（職員）が実際に評価シートによる回答や評価方法まで具体的に体験するなどストレスチェック制度を正しく理解する良い研修会となりました。

大変ご多忙の中、快く講師をお引き受け頂いた真鍋憲幸先生並びに三菱レイヨンの関係の皆様に深く感謝申し上げます。



研修会場（職員でいっぱい）



地域医療連携病院医院のご紹介① シルククリニック

【診療科目】 婦人科・内科

【院長名】 長神 清

【住 所】 〒739-0613 大竹市本町1-5-6

【電話番号】 0827-52-3313

【診療表】

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:30～18:00	○	○	○	/	○	/

※日曜日、祝日は休診 木曜日、土曜日は12:30まで



【当院の紹介】

開業する気はもともとなかったのですが、約10年間の単身赴任を経験し、365日24時間勤務に疲れ、家庭の事情もあり、平成10年に開業しました。

現山口県総合医療センター時代は、婦人科一般・分娩（DM・甲状腺疾患、ITP、精神疾患合併etc.）に従事し、時に産婦人科要員としてIVICUに関与していました。

その後どさ廻りの時を向かえました。

医療環境の事情により、IVICUへの関与はなくなり産婦人科、一般内科、小児etcを診察するようになり、その時患者さんの身になって診察にあたることが重要であると再認識しました。

開業後は親、兄弟の死亡が相次ぎ火災や盗難などにみまわれましたが、地域の皆様のお蔭をもちまして何とか切り抜けられ感謝に堪えません。

特別なことは考えていませんが、今後とも今まで通り患者さんの身になって誠心誠意、診察にあたり少しでも地域に貢献できればと思っています。

個人的には、すべての役職を辞し、旅行と趣味（囲碁・将棋）とか、若い時に持てなかった家族との触れ合いに時間を費やしたいと思っています。



地域医療連携病院医院のご紹介②

しまだファミリークリニック

【診療科目】内科・小児科

【院長名】嶋田 博光

【住 所】〒739-0612

大竹市油見3-12-7

【電話番号】0827-53-3022

【診療表】

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
14:00～15:00	★	○	★	／	★	／
15:00～18:00	○		○		○	

★予防接種・乳幼児健診

【診療内容・特徴等】

○いつ開業されましたか。

旧クリニックの嶋田内科胃腸科医院は昭和50年、現在のしまだファミリークリニックは平成24年です。

○医院の特徴を教えてください。

患者さんは内科・小児科が半分ずつくらいです。嶋田内科胃腸科医院が、その名のとおりに胃腸科が専門だったので、内科は今も消化器関連の患者さんが多いように思います。

○診療で大切にしていることは何ですか。

こどもをつれてきた両親や祖父母と一緒に診察できるような、どの世代でも対応できるような診療所をめざしてやっています。ちょっとしたことで気軽に相談でき、患者さんが安心できるような雰囲気をご提供しています。

○現在取り組んでいること若しくは今後について

現在は医師一人体制なので、病状や診療内容等で診察室を使い分けるなどして、待ち時間を減らすように工夫しています。内科は伝統を大事に、小児科は新しいものを積極的に取り入れていきたいです。

○最後に

経験も知識もまだまだですが、守備範囲は広くやらせて頂いているので、広島西医療センターをはじめ多くの医療機関にお世話になっております。これからもご指導お願いします。

臨床研究部長着任挨拶

この度、臨床研究部長に着任いたしました高蓋寿朗と申します。広島大学医学部卒業後約29年間の多くの時間は血液内科医として臨床に従事してきましたが、途中約8年間基礎研究に専念した時期もありました。その経験をもとに、臨床の現場から得られた貴重な情報を「臨床研究」という形にまとめ、発信するという業務のお手伝いができればと考えています。

また、当院は新薬の開発のための臨床治験にも積極的に関与しており、健全性を維持した上でこれまで以上に新しい医療の開発に協力できるように力を注ぎたいと思います。さらに、国立病院機構の全国ネットワークを通じて実施されている共同研究に協力することはもちろんのこと、将来的には当院が中心となった新たな研究テーマを提案、実施できる事を目指して研鑽してまいります。なにとぞよろしくお願い致します。



健康診断のすゝめ

健診センター長 中 村 浩 士



みなさんは定期的に健康診断を受けていますか？近年、早期発見、早期治療の観点から健康診断が重要視されています。定期的な健康診断で自分の健康状態をチェックし、病気になるリスクが高いと分かった早期の段階で生活習慣の改善など適切な対処をすれば、病気の発症を未然に防いだり、遅らせたり、場合によっては完治させることも可能となります。そのためにも定期的に健康診断を受けることが重要となります。当院の健診センターでは「人間ドック」をはじめ「脳ドック」や、がんの早期発見に有効な「PET-CT健診」（センターNEWS Vol.44参照）も実施しております。また、各種オプションの用意もございます。検査結果に関して

も「日本人間ドック学会認定医」を含む複数の医師でダブルチェックを行い、さらに精査が必要な場合には、まずは総合診療科を受診していただき、各専門医とも連携したうえで、精査や治療を進めてゆく体制をとっております。皆様の健康管理に当院の健診センターを是非ご利用ください。



健診センターの医師とスタッフです。
(にっしー君を持っているのが筆者)。

春 行 事 「春の野外フェス～紙飛行機にみんなの思いを乗せて～」

療育指導室 保育士 上 田 将 士



5月18日(水)に病院行事「春行事」を行いました。今回のテーマは「春の野外フェス～紙飛行機にみんなの思いを乗せて～」です。久しぶりの屋外の行事で初夏を思わせるすがすがしい気候の中、楽しい時間となりました。

この日のためにバンド「SKY FLOW」が結成され、4名のボランティアの方において頂き、「風になりたい」「赤いスイートピー」など様々な曲を歌って頂き、会場は大いに盛り上がりしました。事前に歌ってもらいたい曲をリクエストしていたこともあって、曲が始まると歌詞を口ずさんだり、ニコニコとした表情を見せてくれたりして、みんな楽しい時間を過ごしました。行事の最後には、「春行事」のテーマソング「365日の紙飛行機」をみんなで歌い、紙飛行機を飛ばしました。風も程よく吹き、沢山の思いを乗せた紙飛行機が空を舞い、ステージに設置された風車もよく回っていました。

翌日には、会場参加が出来なかった利用者に対して病室訪問を行い、春の風を感じられるように風車を見て頂きました。折り紙で作った風車は柄も様々でお部屋の中でも風が吹くとききれいに回っていました。また、会場と同様に、テーマソングの「365日の紙飛行機」を歌い、紙飛行機を飛ばしました。

私にとっては初めての屋外行事だったのですが、天候にも恵まれ、多くの方々と一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。また心地よい風を感じたり、歌を歌いたいと思える楽しい行事となりました。



バンド「SKY FLOW」



あゆみのメンバー



広い芝生広場



久しぶり

消 防 訓 練 を実施しました

庶務係 千 田 智 史



6月3日金曜日、春の消防訓練を実施しました。この消防訓練は、『消防法』という法律によって実施が義務付けられているもので、広島西医療センターでは例年春と秋の年2回実施しています。

今回は、西2病棟休憩室を出火場所と想定し、夜間時間帯における夜勤スタッフ及び当直職員による初期消火、出火場所への応援、消防署への通報、模擬入院患者の避難誘導等を行いました。

火災発生後、当直師長指揮の下、出火病棟夜勤者がまず初期消火活動、消防署への通報を行い、応援に駆けつけた職員を交えて、模擬患者の避難誘導を行いました。

当日は、今年4月に入職した新規採用職員が多く参加したこともあり、参加者は緊張の面持ちで訓練に取り組んでいました。

訓練後、大竹消防署の方から講評をいただき、消火器の使用方法についてレクチャーを受けました。火災発生時には、とにかく大声で発生を知らせることが重要であると教わり、参加者全員が消防署の方の指示通り、大きな声を出して、手際よく消火器を使用することができていました。

新規採用職員は、仕事の現場で初めて消防訓練を経験したわけですが、普段からいかに非常時のことを考えているかに気付くことが、訓練の本質ではないかと思います。そして、今回の訓練で見つかった反省点を次の訓練につなげていくことが大切です。起こらないに越したことはありませんが、「もしも」の時に備えて、全職員気を引き締めて防災の意識を高めていきたいと思います。

最後になりますが、お忙しい中訓練に協力いただいた大竹消防署の署員の方々に、この場をお借りして御礼申し上げます。



当直師長からの避難指示



模擬患者の避難誘導



避難本部による情報収集



消火器による消火訓練



ソフトボール部紹介



診療放射線技師 安部 健治



広島西医療センター ソフトボール部です。

当院には運動部としてマラソン部とソフトボール部があるのをご存知ですか？今回はそのうちのソフトボール部の話をさせていただきます。

当院のソフトボール部が発足したのは6年ほどまえになり、「医療センターも大竹のソフトボール大会に参加しませんか？」という地域のかたからの一言がきっかけだと聞いています。



H28年春季大会優勝

昨年は第1回目となる、大野浦病院、JA広島総合病院、広島西医療センターの3施設での交流試合を大竹晴海臨海公園にて行い、試合後にはお酒を飲み交わし交流を深めました。

また、岩国のソフトボール連盟に加盟し、岩国で開かれる大会に参加しています。岩国ではソフトボールが盛んで、60チームほどがこの連盟に参加して鎬を削り、実力順に6リーグに分けられています。各リーグで優勝すると上のリーグにいけるため、優勝を目指して日々練習に励んでいます。

当院ソフトボール部は、社会人から始めた人がチームの過半数を占めるため、昨年度まではボールが打てず試合に負ける日々でした。そのためシーズンオフの間も有志を募り練習を重ね、バッティングセンターに通い手にできたマメを潰す日々…

そんな努力が報われたのが、5月に開催された岩国春季大会では3試合で75得点を叩き出す打撃へ特化したチームへと進化！腰や膝の痛みを抱えた方もいる中で、忙しい合間を縫って参加してくれた10人のメンバーで戦い抜き疲労困憊の中、念願の優勝旗を手にすることができました!!

練習は毎週木曜日の19:00～21:00で病院から徒

歩5分程度の玖波中学校で、キャッチボールからノック、バッティング練習を行っています。練習には10人程度が参加し、人数が多ければ試合形式で練習を行い、わきあいあいと充実した練習を行っています。

そんな私も社会人からソフトボールを始め、本格的にグローブに手を通し始めたのは4年前ですが、キャプテンを務めさせて頂いており、外野手としてチームを引っ張っています。

病院の職員が集まってできているチームなので、人事の影響で毎年メンバーが代わっています。今年も現段階で新しく5名程度の方が練習に顔を出してくださり、そのうち4名が野球未経験者、女性の方も1名参加してくださっています。チームメンバーが多ければ多いほど活動が盛り上がり、充実した練習が行えると思っています。

現在、医師・看護師・放射線技師・リハビリ・ME・児童指導員・保育士・薬剤師・看護師・調理師・事務と多職種の方が参加し、『仲良く・楽しく』をモットーに活動しています。

日々の運動不足を解消したい、ソフトボールに興味がある方がおられましたら放射線科の安部、リハビリの森兼、保育士の飯橋までご一報ください。一緒にソフトボールを楽しみましょう♪

最後になりましたが院長を始め、応援して下さいました職員の皆様ありがとうございました。

これからもソフトボール部『Team West』をよろしくお願い致します。



奥谷院長へ優勝報告

病児・病後児保育の対象年齢が拡大されました!!

管理課長 植田 誠 司

平成24年の児童福祉法改正により（平成27年4月施行）、病児病後児保育事業の対象年齢が、0歳～「おおむね10歳未満」から、0歳～「小学校に就学している」児童、つまり小学校6年生まで拡大されました。当院の病児・病後児保育施設（通称：にっしーくんハウス）でも、28年4月からこれに対応するように整備を行いました。具体的には、大人用の寝具を借りられるような連絡体制や大人用便器への更新、乳児のための調光式照明に更新整備を行いました。

当室の利用者数については、28年3月のセンターニュースでは、2月迄の利用実績をお伝えしましたが、27年度合計では428人と昨年度を187人も上回る利用者数でした。

28年度実績では小学校高学年の利用はまだありませんが、いつでも対応できるように準備をして、病気でお困りのご家庭に貢献したいと思います。



病児・病後児保育室のご案内

利用できるとき

月～金（土、日、祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く）の午前8時15分～午後6時00分

対象となる児童(平成28年4月から拡大されます)

生後6ヶ月以上～小学校6年生までの保育所、幼稚園及び小学校に在籍している病児または病気の回復期にある児童で、次のいずれかに該当する児童

- ①市内に住所を有する児童
- ②保護者が、市内にある事業所に勤務している児童

ところ

広島西医療センター病児・病後児保育室
(大竹市玖波4丁目1番1号)

【愛称：にっしーくんハウス】

料金

対象児童（市内）①の場合 1,000円

対象児童（市外）②の場合 2,000円

事前登録(大竹市健康福祉部福祉課に提出)

事前登録をしないと利用できません。必ず登録申請書を提出してください。(問合せ先 福祉課 0827-59-2148) 返年1回更新の手続きあり

申込方法(予約は連続2日までで、3日目以降は新たな予約が必要となります)

前日の午後6時までに、広島西医療センターに直接申し込んでください。

電話(内線) 0827-57-7188 内線 2700 送金センターは前日の16時まで

必要な書類(当日、病児・病後児保育室に提出)

利用申込書、医師連絡票(他の医療機関を受診した場合のみ)



ゆるキャラグランプリ2016

今年も、「にっしーくん」をゆるキャラグランプリにエントリーしました。みなさん、応援をお願いします。

■ゆるキャラグランプリ2016～スケジュール

投票開始 2016年7月22日(金) 10時～

投票終了 2016年10月24日(月)18時まで

決戦投票 2016年11月5日(土)・6日(日)in愛媛県

ゆるキャラグランプリホームページ

<http://www.yurugp.jp/>

エントリー No.323 (広島県) にっしーくん

所属：NHO広島西医療センター

NHO広島西医療センター公認キャラクター「にっしーくん」は、病院スタッフとともに、患者さん・地域のみなさんの笑顔の輪を広げる活動を行っています。「みんなの笑顔で勇気100倍! 1位目指してがんばるぞ」みなさん、応援してくださいね。



病院内では、かわいいぬいぐるみがみなさんをお出迎え♪



周南リレーマラソンでは、みんなを応援! 「完走めざして、がんばれ～」



糖尿病患者会「(D) どうじゃ (M) みてみんなさい会」 第6回糖尿病バイキング昼食会を開催しました！

当院糖尿病患者会「(D) どうじゃ (M) みてみんなさい会」のバイキング昼食会を6月8日に開催しました。「糖尿病でも工夫をしてカレーやどんぶりを食べよう！」をテーマにカレーやどんぶりなど4種類の献立から患者さんに好きなメニューを選んで食べて頂きました。普段はためらって食べる事が少ないカレーやどんぶりですが、カロリーに抑えても安心して食べられ美味しくなるように工夫して当院調理師が腕を振りました。今回は恒例の野菜サラダ取り放題に加えて、カレーやどんぶりでも簡単に野菜を加える事ができるように夏野菜のグリルを準備。大変好評で、昼食会終了時には全てなくなってしまいました。



バイキング メニュー



昼食時には広島女学院大学の栄養実習生が「野菜＋（プラス）でカレーやどんぶりが変身！」について発表を行いました。

実習生が一生涯懸命考えた手作りの資料を使用して、カレーやどんぶりの食べ方についてワンポイントアドバイスを行いました。



実習生によるワンポイントアドバイス！

最後は糖尿病対策チームによる恒例の糖尿病〇×劇場を行いました。スタッフの迫真の演技にみなさん大笑いして楽しんで頂きありがとうございました。糖尿病のクイズを通して患者さん同士で話し合う事で療養生活のヒントを得て頂けたようです。



みんなで考え中!



迫真の演技!



全員そろって×

今回の昼食会には奥谷院長をはじめ多くの医療スタッフや実習生が参加して患者様と語り合い、お互いに交流を深める貴重な機会となりました。

バイキング昼食会は糖尿病患者会の会員以外でも当院で糖尿病を治療中の方はどなたでも参加できます。興味を持たれた方は次の機会にぜひご参加下さい!



太田医長の解説



院長先生のお話



スタッフ全員でご挨拶

第9回広島西医療センター祭り“開催決定”

今年も広島西医療センター祭りを10月1日(土)12時から開催することが決定しました。毎年、この祭りの運営は全て当院で勤務している職員がボランティアで行っており、それに地域の皆様のご協力を得て、盛大に実施することが出来ております。早くも9回目となり、今年も様々な催しを検討しており、お越しいただいた皆様と共に楽しめるようにしたいと考えております。現在、ステージへ出演して頂ける団体の皆様や、祭りの運営をお手伝いいただけるボランティアの方を募集しておりますので、お気軽にご連絡いただければと思います。ぜひ10月1日(土)は広島西医療センター祭りにお越しください。



今年も やります 第9回 広島西医療センター祭り 開催決定!!

日時：平成28年10月1日(土) 12:00~16:00

会場：広島西医療センター

(けやき亭・若葉病棟前芝生広場)



今年も企画・催し盛りだくさん! みなさんと共に楽しみましょう!!



ステージ出演・出店・ボランティア大募集!

地域の皆様で、広島西医療センター祭りに参加・協力していただける方を大募集しております!ご希望の方や団体があれば、お気軽にお声がけください!

TEL: 0827-57-7183 内線: 2668 (事務局/療育指導室 中谷まで)

広島西医療センター祭り実行委員会



患者図書室から



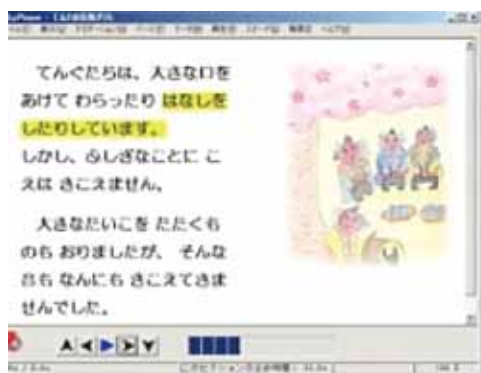
すべての子どもたちに読書を 楽しんでほしい。

伊藤忠記念財団より 活字の本を読むことが困難な子どもたちに有効な『マルチメディアデイジー図書』が寄贈されました。活字だけでは文の内容を理解しづらいディスレクシアの人々に有効であり、欧米ではすでに教科書などの配布形式としてメジャーになっています。デジタル情報なので、高齢者や弱視者にも使いやすいレイアウト（文字の大きさ、色、行間、縦書きと横書き、等々）に変更することができ、誰でも使えるユニバーサル図書です。

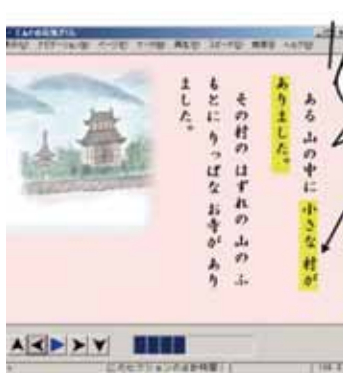
【ディスレクシアとは】学習障害の一種で、知的能力に異常がないにもかかわらず、読み書きに非常な困難を伴う障害。



図書室に有りますので、興味がおありの方はぜひ、ご覧ください。



・ページのバックカラー
・フォントの種類
・縦書き・横書き
↓
変更



『小さな村がありました』
読み上げているところが反転
・視覚と聴覚の両方から情報が入る
・読み方がわかる
・読んでいる箇所がわかる
（読み飛ばししにくくなる）
・同じフレーズを繰り返し聞ける
etc.....



CDの中にたくさんのお話が入っています

（下は2016年版 紹介ポスター）



少し足をNova Savor ～出雲・松江地区～

久々山陰に足を伸ばしました。式年遷宮の時ほどではありませんでしたが、相変わらずたくさんの参拝者で賑わっていました。

出雲と言えば蕎麦ですが、素材の良い蕎麦は、「ざる」で食べるよりも「釜揚げ」が圧倒的にオススメです。家でも簡単にできますので、ぜひお試しを… (T.Y)



嫁が島



嫁が島 (夕景)

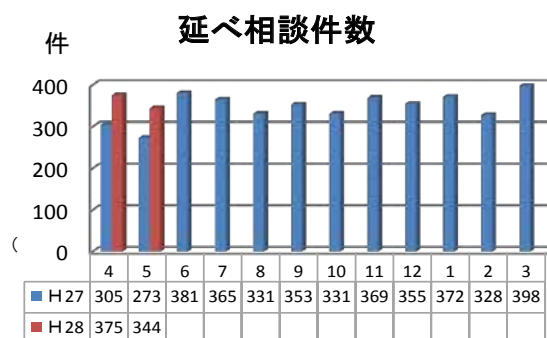
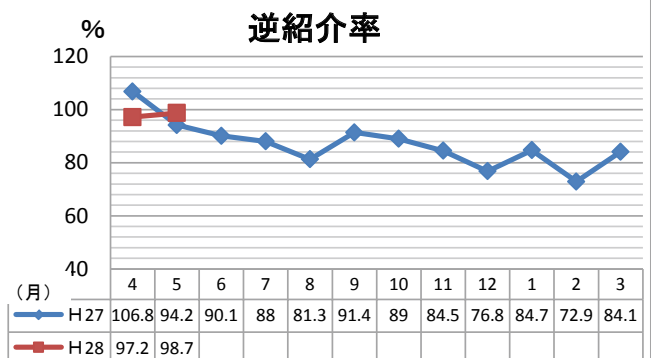
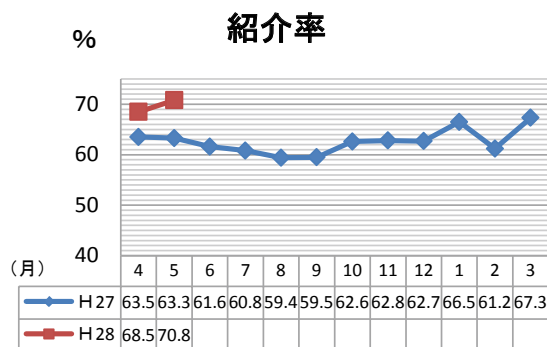


一畑電車

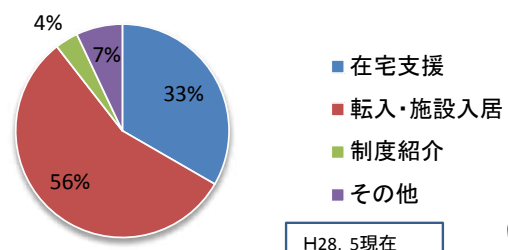


因幡の白うさぎ

地域医療連携室実績報告



支援内容内訳



■編集後記

「梅雨明け」

中国地方の梅雨明けは、過去65年間の統計から平均で7月18日頃とされています。ちなみに昨年は平均より少し遅い7月24日頃でした。過去、最も早い梅雨明けは7月3日頃で最も遅い梅雨明けは8月3日頃と約1ヶ月間の誤差があります。

また、最近の雨の降り方は梅雨の特徴的なシトシトではなく「豪雨」それも地域を限定し、なお且つ、短時間で降る「局地的集中豪雨」となり、土砂災害など甚大な被害を及ぼす事が多くなって来ように思います。

日本は四季があり、それぞれの季節に趣(おもむき)があると言われるのですが最近は気温・気候の変化が大きくなったように感じています。梅雨が明ければ、今年も猛暑(酷暑)となるのでしょうか？

●●● 外来診療担当医表 ●●●

広島西医療センター

広島西医療センターホームページでも紹介しています。ご利用ください。
http://www.hiro-nishi-nh.jp/

※受付時間 午前8時30分から午前11時まで

…前号からの変更箇所

平成28年7月1日現在

			月	火	水	木	金	備 考
総 合	1	診	長澤 佳郎	小池 隆夫	中村浩士/生田卓也(再診)	生田 卓也	中村 浩士	下記の専門領域以外の新患
内 科	専門領域新患 (紹介患者)		藤堂祐子/山中秀彦 消化器	倉恒 正利 腎 臓	下村 壮司 血 液	坂本 直子 呼吸器	藤原 仁 循環器	月曜日 隔週
	1診	呼吸器/血液	広大(呼吸器)	宗正昌三(血液)	坂本直子(呼吸器)	坂本直子(呼吸器)	広大(呼吸器)	再診外来 予約制
	2診	消化器/肝	藤堂祐子/山中秀彦(消化管)	福原 崇之(肝)	山中秀彦(消化管)	福原 崇之(肝)	藤堂祐子(消化管)	
	3診	呼吸器/内分泌代謝/血液	鼻岡理恵(消化器)	太田逸朗(内分泌代謝・血液)	太田逸朗(内分泌代謝・血液)	太田逸朗(内分泌代謝・血液)	新美寛正(血液)	
	4診	血 液	新美寛正(血液)	角野 萌(血液)	下村壮司(血液)	下村壮司(血液)	宗正昌三(血液)	
	5診	循 環 器	藤原仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原仁(循環器)	
	6診	腎臓/血液	倉恒正利(腎臓)	倉恒正利(腎臓)	高蓋寿朗(特殊外来)	広大(血液)	高蓋寿朗(特殊外来)	
神経内科	1 診	元田 敦子	渡邊千種(物忘れ)(第2・4・5)	渡邊 千種	牧野 恭子	檜垣 雅裕	予約制	
	2 診	牧野恭子(パーキンソン病)	元田 敦子(第1・3)	元田 敦子	檜垣雅裕(頭痛)	渡邊千種(筋疾患)	予約制 PM	
C A P D 外 来			倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	予約制 PM
インスリンポンプ外来			太田 逸朗	／	／	／	太田 逸朗	予約制 PM
禁 煙 外 来			／	担当医	／	／	／	PM2～4 予約制
小 児 科	一般外来	1 診	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	
		2 診	富岡 啓太	富岡 啓太	富岡 啓太	富岡 啓太	富岡 啓太	
			予防接種	慢性外来	乳児健診	慢性外来	／	
	専門外来	小児筋ジストロフィー	伊藤 明子	伊藤明子・福田清貴	伊藤 明子	伊藤 明子	伊藤明子・福田清貴	予約制
		重症心身障害	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	
		発達外来	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	
		小児心身症	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	
補 装 具			／	／	／	／	木村(第2・4)	予約制
外 科	初 診	石崎 康代	今岡 泰博	嶋谷 邦彦	太田 浩志	嶋谷/今岡/石崎/太田	金曜日交代制	
	再 診	嶋谷 邦彦	太田 浩志	石崎 康代	今岡 泰博			
整形外科	初 診	岩崎 洋一	藤原 祐輔	永田 義彦	／	糸谷 友志	木曜日手術日	
	再 診	糸谷友志/(永田義彦)	永田 義彦	岩崎 洋一	／	永田 義彦		
	再 診	藤原 祐輔	糸谷友志/(岩崎洋一)	糸谷友志/(藤原祐輔)	／	藤原祐輔/(岩崎洋一)		
泌尿器科	1 診	浅野耕助/福島貴郁	浅野 耕助	浅野 耕助	藤井 慎介	浅野 耕助		
	2 診	赤坂 保行	福島 貴郁	赤坂 保行	福島 貴郁	赤坂 保行		
産 婦 人 科			新甲 靖	新甲 靖	／	新甲 靖	／	予約制
皮 膚 科			中村 吏江	中村 吏江	／	中村 吏江	中村 吏江	水曜日手術日
眼 科			広大医師AM	／	／	／	／	第2・第4月曜日

●予約窓口●

- ・患者さんからの直接予約・予約変更は、平日13時～16時までに予約センターへご連絡下さい。
- ・医療機関からの予約（CT・MRI 含む）は、地域医療連携室へご連絡下さい。
- ・予約窓口がわからない場合も、地域医療連携室にご相談下さい。

糖尿病教室を開催しております

参加ご希望の方は、あらかじめ予約をお願いいたします（当日予約可能です）。

問い合わせ先：栄養管理室(0827)57-8192

■病院代表電話番号 TEL (0827)57-7151

■予約センター(直通) TEL (0827)59-0251

■地域医療連携室

ダイレクトイン (0827)57-7183(内線2140)

FAX (0827)57-7701